



所属（世界遺産課）担当者（岡崇）外線（36-9456）

タイトル	
世界遺産登録5周年記念企画展 祈りの原風景「沖ノ島の豊かな自然」展	
概要（発表内容を簡単に記入してください）	
<p>世界遺産登録5周年を記念して、“神宿る島”沖ノ島の豊かな自然をテーマにした企画展を初開催します。</p> <p>一般の人が自由に上陸することができない沖ノ島では、これまで禁忌を尊重しながら考古遺跡や信仰に関する学術調査が実施されてきましたが、自然の分野での調査や報告はあまり知られていません。信仰の原点である沖ノ島の自然が、古代からほぼ手付かずの状態に残されていることは、本資産の価値を考えるうえでもとても重要なことです。</p> <p>今回の企画展では、1960～70年にかけて、修猷館高校、福岡高校、八幡中央高校が中心となって実施した沖ノ島の生物総合調査の資料をベースに、福岡県レッドデータブック調査や宗像市自然環境調査のデータを活用し、約30点の写真パネル展示などで、沖ノ島の豊かな自然について最新情報を公開します。</p>	
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能）	
<p>■日 時 8月2日（火）～終了日未定</p> <p>■場 所 海の道むなかた館（深田588番地）</p> <p>■展示内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沖ノ島に生息する昆虫類、陸生貝類、爬虫類、鳥類、植物、哺乳類の写真解説パネル ・ 本土側に生息する同種の標本（島外への持ち出しができないため） ・ 沖ノ島に約10万羽が生息する「市の鳥」オオミズナギドリのはく製の他、カンムリウミスズメ、ヒメクロウミツバメ、カラスバト、コノハズク、クマネズミのはく製、ニホントカゲのアルコール漬けの展示 ・ 島を取り巻く環境や、島の基盤となる地質などの写真解説パネル ・ 天然記念物「沖の島原始林」に生育・生息する植物・鳥類の写真パネル <p>※写真パネルは月ごとにテーマを変えて展示を入れ替える予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沖ノ島に生育するものとはほぼ同種で絶滅危惧種であるイワレンゲ、ダルマギクの実物展示 	
	
オオミズナギドリ	沖ノ島のイワレンゲ
本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先（所属、担当者名、TEL）	
宗像市 世界遺産課 担当： 岡 外線（36-9456）	